

会 議 記 録				
会 議 の 名 称		広報広聴会議		会議場所 第3委員会室 担当職員 阿久根由美子
日 時		平成25年4月19日(金曜日)		開 議 午前 10 時 00 分 閉 議 午前 11 時 45 分
出席委員		菱田 山本(広報部会長) 眞継(広聴部会長) 苗村 酒井 田中 小島 吉田 西村		
執行機関 出席者				
事務局 出席者		今西局長、藤村次長、阿久根副課長、坂田主任		
傍聴	可	市民 1名	報道関係者 名	議員 名()

会 議 の 概 要

10:00

〔菱田委員長開議〕

<菱田委員長>

今回の会議の前に全員協議会で議会報告会の協議を行った。先に広報広聴会議を開くのが本来であるが、日程上やむを得ず申し訳なく思っている。

1 議会だよりについて

(1) 議会だより 156原稿について

〔山本副委員長 説明〕 全員 了

(2) 次回議会だよりについて

<山本副委員長>

議会だよりの「市民の声」に議会報告会の感想を載せてきた。今回から6会場になるが、今までどおりとするのか、ご意見を。次回の広報広聴会議(5/27予定)までに議会報告会が開かれるのでこの場で決めておきたい。

<酒井委員>

会場により感想が大きく異なるとは思えない。3つでも1つでもよい。

<苗村委員>

選ぶことは後で考え、とりあえず6会場で感想を聞いておくのがよい。

<酒井委員>

依頼して載せないのはいかがでしょうか、それが了承されているうえで掲載するかを選べることは一番よい。

<山本副委員長>

会場責任者が掲載するかわからない旨の了承をもらい依頼することになる。

<西村委員>

誌面スペースを整理すれば6会場分全て掲載できる。

<田中委員>

依頼は全て(6会場)し、出来るだけ載せることで字数の制限をすればいい。後日ファックス送付も可能にしてはどうか。

< 吉田委員 >

「本会議を傍聴して」を一般質問のページに入れればスペースができる。

< 山本副委員長 >

16ページがカラーのページなので入れている。

< 小島委員 >

「本会議を傍聴して」は一般質問のページがよいかと思ったが、カラーページなら16ページのままでよいと思う。

< 眞継副委員長 >

今後の活動により6会場全て掲載できない可能性があることも考えておくべき。意見のバラつきが想定できないなら編集してもよいと思う。

< 酒井委員 >

意見交換の内容を16ページに掲載し、一般質問のページに「傍聴して」を掲載してもよいのでは。

< 苗村委員 >

一般質問者数で誌面が変わる。「傍聴して」は16ページの「市民の声」のくくりにしている。市民も読んでおられる。定位置にするべき。

< 酒井委員 >

それなら「傍聴して」は16ページ「市民の声」でよいと思う。「議会報告会に参加して」の感想の依頼はこの際思い切って止めにして、意見交換の内容の方が目をひくと思うので掲載すればよいと思う。

< 西村委員 >

意見はいろいろあると思うが、今までの決定を尊重してほしい。

< 吉田委員 >

部会で決まったことがあるのか。

< 山本副委員長 >

誌面は今後部会で考える。今回は議会報告会が先に開催されるので感想を依頼するかを今決めておかないといけない。

< 吉田委員 >

14ページが意見交換の内容になれば、それが市民の声になる。掲載できるかわからないのに感想を依頼しなくてもよいのでは。

< 山本副委員長 >

議会から発信の方向だけでなく、市民から感想を聞くことで市民参加や興味を持ってもらうことの効果も期待して16ページに「市民の声」として掲載している。

< 苗村委員 >

報告会がわがまちトークに変わっても変化があるとは思えない。こちらから聞かないとなかなか感想は聞けない。6会場は初めての取り組みなので今回は今までどおり各会場で感想をもらえばよい。報告会の記事は増やす方向でよいと思う。

< 吉田委員 >

広聴部会長の考えは。

< 眞継副委員長 >

アンケートで生の声を聴くのが本来である。記入されていれば不要だと思うが、あまり記入されていないので工夫が必要。

とりあえず6会場の感想をもらい、掲載や編集は今後検討すればよいと思う。ソースを得ておくことがまず必要である。

< 田中委員 >

載らないかもしれないでは依頼できない。はっきりしておくのがよい。

< 吉田委員 >

載せる方針で依頼すればよい。

< 菱田委員長 >

6会場とも依頼し広報部会で整理し掲載すればよい。

< 吉田委員 >

基本載せることで依頼するのか。

< 菱田委員長 >

感想を全て掲載するか、編集するかを整理を広報部会です。「市民の声」は一方
向でない誌面にするために今後も検討していけばよい。

< 山本副委員長 >

広報部会で整理することにし、掲載しない場合も了承してもらい6会場とも感想を
依頼することにする。

< 酒井委員 >

載らないものはホームページに掲載することもできる。今後考えるべき。

< 山本副委員長 >

ホームページは今後検討する。感想、意見を活かせるようにしていきたい。

< 苗村委員 >

16ページ議会報告会の写真上の文字（手話通訳の案内）が見にくいので検討を。

< 事務局 >

右に寄せ、見やすくする。

10 : 43

2 次回議会報告会について

(1) 回覧チラシについて (別紙 1)

[眞継副委員長説明]

< 西村委員 >

タイトルが「議会報告会&わがまちトーク」なので文中、意見交換の前に議会報告
を入れないといけない。タイトルが目立たないといけない。

< 苗村委員 >

「明智かめまる」の表示が必要。

< 田中委員 >

総合福祉センターだけでなく部屋の名称も入れるべき。

< 眞継副委員長 >

いまの指摘を反映するようにする。

(2) 役割分担について (別紙 2)

[眞継副委員長説明]

< 田中委員 >

並河議員は24日欠席する。

< 菱田委員長 >

並河議員の役割(受付)は他の者でカバーする。

(3) 当日配付資料について (別紙 3)

< 眞継副委員長 >

前回まで作成し配付をしていたが今回からは作成しない。 全員 了

(4) 当日のアンケートについて (別紙 4)

[眞継副委員長説明]

< 山本副委員長 >

報告会終了後に記入される。片づけ出すので記入しきれず渡されることが多い。記入できる工夫が必要で記入時間をとればよいと思う。

< 吉田委員 >

机がなく記入しづらい会場もある。司会者が閉会の前にアンケート記入の案内をすればよい。

< 眞継副委員長 >

出来る限り机を出そうと思う。

< 苗村委員 >

報告会終了後すぐに片づけをしない方がよい。

< 眞継副委員長 >

記入しやすい環境づくりに工夫願う。

< 田中委員 >

アンケート1行目の「議会報告会」は「議会報告会&わがまちトーク」に。「議会だより」は「市議会だより」に。

チラシに「市議会だより」持参の旨を記載すればよい。

< 眞継副委員長 >

意見を反映させて作成する。一任をいただきたい。 全員 了

3 議会報告会意見について

[4項目全て「参考」]

4 広報広聴活動について

[菱田委員長 案配付、説明]

< 菱田委員長 >

市議会だより発行は無駄で廃止すればよいとの市民意見もある。市民に見てもらえる工夫が必要で、市議会だよりが不十分なら他のツールも考えていかないといけない。また、市民意見は議会報告会で十分聞けるものではないので議会に関心を持ってもらい市民の声を聴く工夫も必要である。フェイスブックを始めたが意外に簡単である。今後手段を検討していくことになるが、何に取り組むではなく何のためにするのが最も重要であると考えている。正副委員長において、広報戦略としてまとめたものである。ご意見を。

< 酒井委員 >

市議会だよりは進化しよいものになってきた。多様な媒体を使うことはこれから考えていかなければならない。案はよいと思う。

< 眞継副委員長 >

広報広聴会議の果たすべき目的を横に置いて部会の活動はできない。戦略があることはよいことだと思う。例えば「役立つ議会」としているがそれは何か、どうあるべきかを広報広聴全体会議で議論しておくべきだと思う。今後、戦略を掘り下げた議論も全体会議で持つべき。

< 菱田委員長 >

今後この戦略を基に議論したい。

< 苗村委員 >

この戦略は議会運営委員会で確認するのか。今後市民の意見を聞く機会を作るのなら議会全体の問題でもある。議会の取組み方にも影響する。

「市政参加を促す」という表現は上から目線のように感じる。「市民が参加しやすい」としてはどうか。

< 西村委員 >

「役立つ議会」とあるが今も役に立っている。よく読めば無茶苦茶な表現だ。

< 菱田委員長 >

基本条例を作るときにも議論してきた内容である。亀岡市議会がこのままではいけないから改革を進め条例を制定し取り組んできた。表現はこのままでいきたい。議会運営委員会には報告したい。

< 苗村委員 >

趣旨は否定しない。言葉の表現が上から目線だと言っている。「市民が市政に参加しやすくする」と表現すればどうか。

< 菱田委員長 >

上から目線の思いはない。参加しやすくするという趣旨でうたっている。

< 酒井委員 >

「促す」を「促進する」にしてはどうか。議会が駄目だからではなくよい議会が知られていないことを残念に思う。

< 西村委員 >

もっと文言や法令との整合性を確認し再検討する必要があるのではないか。

< 吉田委員 >

議員は役立っているが議会としてどうかを考えたとき、議員が多い、報酬が多いとの市民意見があり役に立っていないと思われる。議会の動きが見えていないからであり発信は必要だと思う。表現が上から目線だとは思わない。

< 菱田委員長 >

基本的には合意いただいていると思う。

< 苗村委員 >

文言だけ修正すればよい。

< 西村委員 >

基本条例に忠実な表現にしてはどうか。

< 菱田委員長 >

趣旨は認識されていると思う。文言を変えると趣旨が変わることもある。基本的にはこの案で了解願う。

< 苗村委員 >

「促す」を「推進する」に変更すればよい。

< 吉田委員 >

基本理念は了である。冒頭の「フィードバック」は分かりにくいと思う。

< 菱田委員長 >

市民意見を聞いただけで終わることはないという意味である。

< 吉田委員 >

行動指針 の「対象者」の文言はどうするべきか見えてこないのが難しいと思う。

< 菱田委員長 >

文言訂正あれば次回の会議で議論する。

5 その他
〔なし〕

散会 11:45